

園長室だより

令和3年度 第10号（2月28日発行）大阪市立立葉幼稚園 園長 福澤 郁子

いよいよ最後の園長室だよりになりました。昨年度から続く新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により、今年度も多くの制限の中での一年でした。保護者の皆様には、参観を始めとして様々な行事が中止や延期、無観客といった状況になり、残念な思いをおもちたと思いますが、幼稚園教育に対して多くのご理解、ご協力をいただいたこと、本当に感謝申しあげます。ありがとうございました。保護者の皆様が、子どもたちを毎日登園させてくださり、幼稚園は保育を実施することができました。困難な状況の中でも、子どもたちは日々、たくましく環境に順応し、成長しています。多くの行事を経験して成長することもあります。日々の保育の中で経験する積み重ねが子どもの成長に繋がり、その姿を表現する場として行事があると考えます。その姿を劇遊び、楽器遊びでも見ていただきたかったのですが、残念ながらDVD撮影となってしまいました。お手元に届いた折には、お子様の頑張りをしっかりと認めていただけたらと思います。子どもたちの成長を、保護者の皆様と一緒に実感できたら嬉しく思います。

来年度に向けて、小学校、保育所、地域との連携の年間計画を立て、進めているところです。来年度もどのような状況になるのか、予測困難ではありますが、子どもたちのため、質の高い教育を提供し続けることが使命と思い、志を高くもって、取り組んでいきたいと思っています。どうぞ、来年度もよろしくお願いいたします。

劇・楽器遊びについて

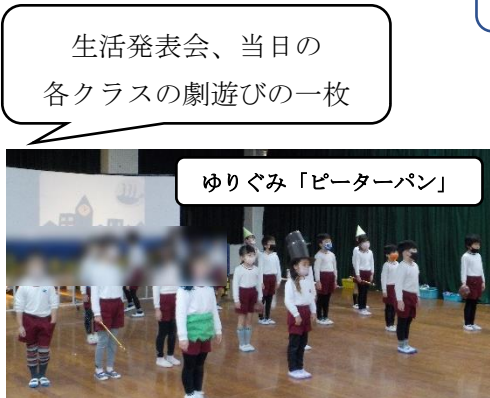
本来、3クラス揃って遊戯室で行うはずの生活発表会でしたが、子どもたちは、日々、先生や友達と力を合わせ、楽しく取り組んできました。今年度は、各クラスの劇遊び、楽器遊びになりました。当初の予定より、20日延期した中で、欠席が多い時期でもあり、日々、役割を交代し、助け合いながら進めてきました。例年よりも完全な状態ではないかもしれませんが、マスクをつけた状態での撮影となりますので、声が聞き取りにくいかもしれませんが、それでも、子どもたちは日々、楽しんで遊んでいました。その姿も想像し、温かい目で見ただけだと幸いです。他のクラスの劇や楽器遊びを見ることで、「3歳のときはこんなだったなあ」「5歳になったらこんなことができるんだ」と、学年の発達も見ていただけます。来年度こそは、本来の『生活発表会』ができることを切に願います。



ばらぐみ「ゴリラのパン屋さん」



ももぐみ「おもちゃをどうぞ」



ゆりぐみ「ピーターパン」

生活発表会、当日の
各クラスの劇遊びの一枚

絵本コーナー



玄関の絵本コーナーが新しくなりました。営繕班の方々のお手製です。ベンチもあり、子どもたちにとってほっと落ち着くスペースになっています。

雪遊び

お別れ遠足には行けませんでした。今年度は、昨年度より雪の量を増やしました。滑り台の土山づくりは、今年も、営繕班の方のご協力をいただき、完成できました。



今年は、雪を降らす場面も見えて楽しみました。そり滑りをし、雪でままごと遊びをし、雪の上で大の字になって寝転んで楽しみました。

